

重伝建選定記念シンポジウムを開催します！

重伝建選定を記念し、10月2日（日）に有松小学校にて、「重伝建選定記念シンポジウム～有松の町並みを活かして～」を開催します。有松の町並みの魅力や今後のまちづくりの展望を語る機会にしたいと思っておりますので、ぜひご参加ください。

日時・場所

10月2日（日）14：00～17：30（受付開始13：30）

有松小学校 ※参加無料・往復はがきによる事前申込制

有松山車
まつりと
同日開催

当日の内容

1. オープニングセレモニー 有松小学校児童による合唱
2. 選定経過報告「建物調査からみた有松の町並みの価値」
講師：溝口正人氏（名古屋市立大学 教授）
3. 基調講演「歴史的町並みを活かしたまちづくりの潮流～有松への期待～」
講師：陣内秀信氏（法政大学 教授）
4. パネルディスカッション「歴史的町並みを活かす新たな展開」
パネリスト：陣内秀信氏（法政大学 教授）
下間久美子氏（文化庁文化財調査官）
竹田嘉兵衛氏（有松まちづくりの会）
金野幸雄氏（一般社団法人ノオト代表理事）
コーディネーター：溝口正人氏（名古屋市立大学 教授）



主催：名古屋市（歴史まちづくり推進室）

HP [名古屋市歴史まちづくり関連イベント](#) 検索

建築行為を行う前には有松町並み相談会へご相談ください

有松町並み相談会では、有松町並み保存地区に含まれる西町・中町・東町第一町内会での建築行為の事前相談を行っています。また、町並みに関する基準やガイドラインづくりの検討を行っています。

平成28年度の相談会のメンバーは右記のとおりです。

有松町並み相談会相談会委員紹介

（敬称略）

《委員》

小澤武夫（有松学区区政協力委員会）
木全幸吉 ・ 山本好男（西町町内会）
神谷武史 ・ 久野剛資（中町町内会）
服部美和 ・ 加藤達芳（東町町内会）
阿知葉征彦・山田修生（有松まちづくりの会）

長塚啓（有松商工会）
中濱豊（有松絞商工協同組合）

《アドバイザー》

岩田敏也（愛知工業大学・東海工業専門学校 講師）
向口武志（名古屋市立大学 准教授）
川口亜稀子（愛知建築士会）
山本栄一郎（愛知建築士会）

《オブザーバー》

名古屋市（歴史まちづくり推進室）

相談会の詳細については「**有松町並み相談会～建築行為等に関する事前相談のあらまし～**」をご確認ください。



伝建地区・町並み保存地区に関するご意見やご質問は、歴史まちづくり推進室にお寄せください

名古屋市 観光文化交流局 歴史まちづくり推進室 担当：中山、栗並、平岡、水谷

TEL：052-972-2782 FAX：052-972-4128 E-mail：a2782@kankobunkakoryu.city.nagoya.lg.jp



有松の町並みが正式に重伝建に選定されました！

平成28年5月20日に国の審議会から「重要伝統的建造物群保存地区（重伝建）」に選定される旨の答申を受けていた有松伝統的建造物群保存地区（伝建地区）が、国による告示を経て、7月25日に正式に重伝建に選定されました。

今後も、地元の皆さまと協力しながら、伝建地区制度を活用したまちづくりに取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



名古屋市近隣の市町村長が有松に視察に来られました

8月22日に「名古屋市近隣市町村長懇談会」が有松地区で開催されました。懇談会は名古屋市と日常的な関わりが深い近隣の市町村長が有松を訪れ、有松・鳴海絞会館で意見交換を行なったあと、町並みの視察を行いました。

名古屋市近隣市町村長懇談会とは

北は犬山市、東は豊田市、南は南知多町、西は愛西市の範囲に含まれる38市町村長が一堂に会し、率直な意見・情報交換を行い、積極的な地域間の協力・連携活動を進めるため、昭和61年から年1回開催されています。

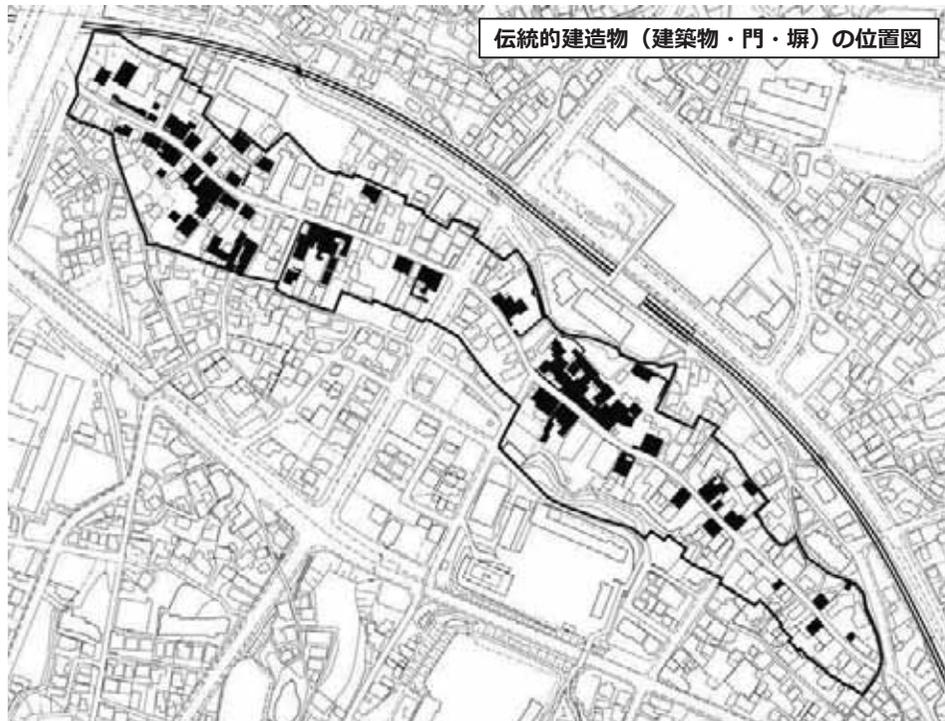


伝建地区における伝統的建造物・環境物件について

伝建地区制度は、伝統的な建造物やその周囲の環境を一体的に保存していくため、所有者の同意を得た上で伝統的建造物及び環境物件を特定し、重点的に保存を図ります。

有松地区では、概ね昭和30年までにつくられた伝統的な建物（主屋や土蔵）、門・塀、石積みを伝統的建造物として、また、これらと一体をなして歴史的風致を形成する環境要素として継承されてきた樹木や水路等を環境物件として特定しています。

伝統的建造物の例



伝統的建造物（石造物）の位置図

環境物件の位置図

伝統的建造物（建築物・門・塀）の位置図

石積

石碑

樹木

竹林

主屋

土蔵

門・塀